

商工建設常任委員会資料 (補正)

令和4年3月3日
商工観光労働部

目次 (頁数)

I 議案

- 補正予算 1
- 工事請負契約の締結 10

II その他報告事項

- 第11次宮崎県職業能力開発計画（最終案）について 11

別冊 第11次宮崎県職業能力開発計画（最終案）

I 議案

1 補正予算

○ 議案第38号 令和3年度 宮崎県一般会計補正予算（第19号）

商工観光労働部一般会計歳出

(単位：千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
67,680,017	▲1,161,448	66,518,569

繰越明許費補正 追加

(単位：千円)

款	項	事業名	金額	課名
商工費	商業費	小規模事業者新事業展開等支援事業	196,385	商工政策課
商工費	商業費	地域経済回復支援事業	1,077,700	商工政策課
労働費	労政費	離職者等採用企業支援事業	5,400	雇用労働政策課
商工費	観光費	観光みやざき回復支援事業	4,870,830	観光推進課
商工費	観光費	県民県内旅行（ジモ・ミヤ・タビ）キャンペーン事業	1,000,000	観光推進課
商工費	観光費	屋外型トレーニングセンター整備事業（設計・施工業務）	1,826,000	観光推進課
商工費	観光費	屋外型トレーニングセンター整備事業（発注者支援業務）	25,000	観光推進課
総務費	企画費	世界県人会開催準備事業	4,620	オールみやざき営業課

債務負担行為補正 追加

(単位：千円)

事項	期間	限度額
令和3年度企業立地促進補助金（企業立地課）	令和3年度から令和7年度まで	704,000

○ 議案第46号 令和3年度 宮崎県小規模企業者等設備導入資金特別会計
補正予算(第1号) (商工政策課)

歳入・歳出

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
353,658	86,702	440,360

○ 議案第47号 令和3年度 宮崎県えびの高原スポーツレクリエーション施設特別会計
補正予算(第1号) (観光推進課)

歳入・歳出

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
19,300	▲15,678	3,622

○ 議案第48号 令和3年度 宮崎県営国民宿舎特別会計補正予算(第1号)

(観光推進課)

歳入・歳出

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
95,887	1,428	97,315

令和3年度 商工観光労働部予算

1月補正後予算額 681億4,886万2千円
 今回補正額(案) ▲10億8,899万6千円 (補正第19号)
 補正額 13億2,325万4千円 (補正第20号)
 補正後の額 683億8,312万 円 (補正第19号、補正第20号の補正後)

○課別予算一覧

会計	課名	1月補正後 予算額	補正第19号 補正額(案)	補正後の額	補正第20号 補正額	補正第19号 補正第20号 補正後の額	
		(ア)	(イ)	(ア)+(イ)	(ウ)	(ア)+(イ)+(ウ)	
一般会計		千円	千円	千円	千円	千円	
	商工政策課	50,317,276	▲ 1,855,349	48,461,927	0	48,461,927	
	企業振興課	1,761,649	▲ 190,824	1,570,825	0	1,570,825	
	雇用労働政策課	2,006,367	▲ 575,676	1,430,691	0	1,430,691	
	企業立地推進局 企業立地課	774,024	▲ 17,690	756,334	0	756,334	
	観光 経済 交流局	観光推進課	11,713,084	1,563,643	13,276,727	1,167,056	14,443,783
		オールみやざき 営業課	1,107,617	▲ 85,552	1,022,065	156,198	1,178,263
		計	12,820,701	1,478,091	14,298,792	1,323,254	15,622,046
		計	67,680,017	▲ 1,161,448	66,518,569	1,323,254	67,841,823
	特別会計	商工政策課	353,658	86,702	440,360	0	440,360
観光推進課		115,187	▲ 14,250	100,937	0	100,937	
計		468,845	72,452	541,297	0	541,297	
商工観光労働部 合計		68,148,862	▲ 1,088,996	67,059,866	1,323,254	68,383,120	

⑧小規模事業者新事業展開等支援事業

商工政策課

1 事業の目的・背景

小規模事業者のポストコロナを見据えた取組を支援することにより、事業の継続・発展、ひいては地域経済の維持・発展を図る。

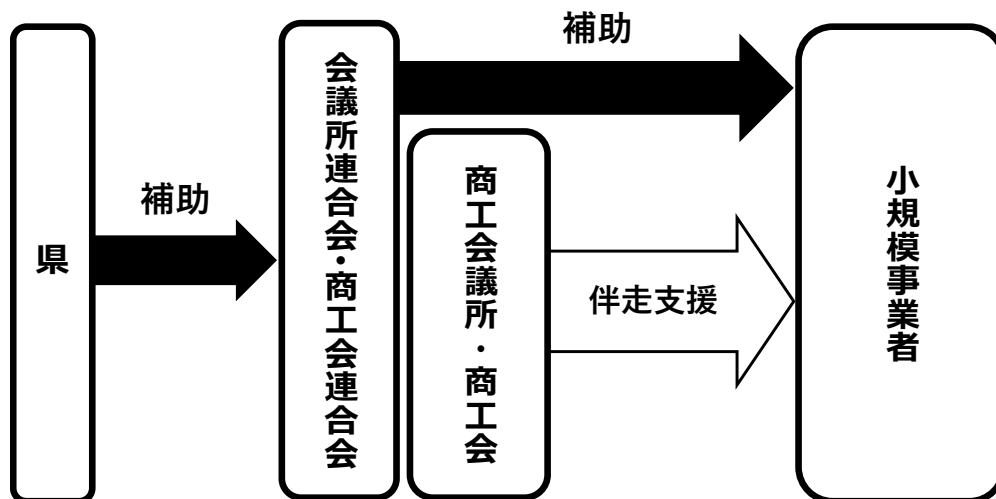
2 事業の概要

- (1) 予算額 196,385千円
- (2) 財源 国庫（地方創生臨時交付金（事業者支援分））
- (3) 事業期間 令和3年度
- (4) 事業主体 （一社）宮崎県商工会議所連合会及び宮崎県商工会連合会
- (5) 事業内容

小規模事業者が商工会議所等の支援を受けながら新事業展開や販路開拓に取り組むための経費を補助（間接補助率2/3、上限500千円）

3 事業の効果

事業の継続・発展を目指す小規模事業者を商工会議所等が伴走支援することにより、地域経済の維持・発展につながる。



⑧屋外型トレーニングセンター整備事業（設計・施工業務）

観光推進課 スポーツランド推進室

1 事業の目的・背景

県の重点施策である「スポーツランドみやざき」の更なる推進に向け、新たに、ラグビー、サッカー、陸上等のトップアスリートの合宿拠点等として活用できる「屋外型トレーニングセンター」を整備する。

2 事業の概要

(1) 予算額	1,826,000千円
(2) 財源	国庫（地方創生拠点整備交付金） 828,692千円 県債 818,600千円 スポーツ振興くじ助成金 48,000千円 企業版ふるさと納税 10,000千円 観光みやざき未来創造基金 120,708千円

(3) 事業期間 令和3年度

(4) 実施主体 県

(5) 事業内容

屋外型トレーニングセンターの整備を行う。

①整備場所

シーガイアオーシャンドーム跡地 約60,000㎡
（敷地はフェニックスリゾート社から無償で借受予定）

②整備内容

整備施設	主な仕様・設備等
ラグビー・サッカーグラウンド	天然芝、防球フェンス、照明
多目的グラウンド	400mトラック、ハイブリッド芝、照明
室内練習場	人工芝、照明
クラブハウス、トレーニングジム	空調、トイレ、シャワー室、Wi-Fi 等
用具倉庫、トイレ棟、管理棟 等	—

※国のデジタル田園都市国家構想に対応し、AIカメラの導入を行う予定

3 事業の効果

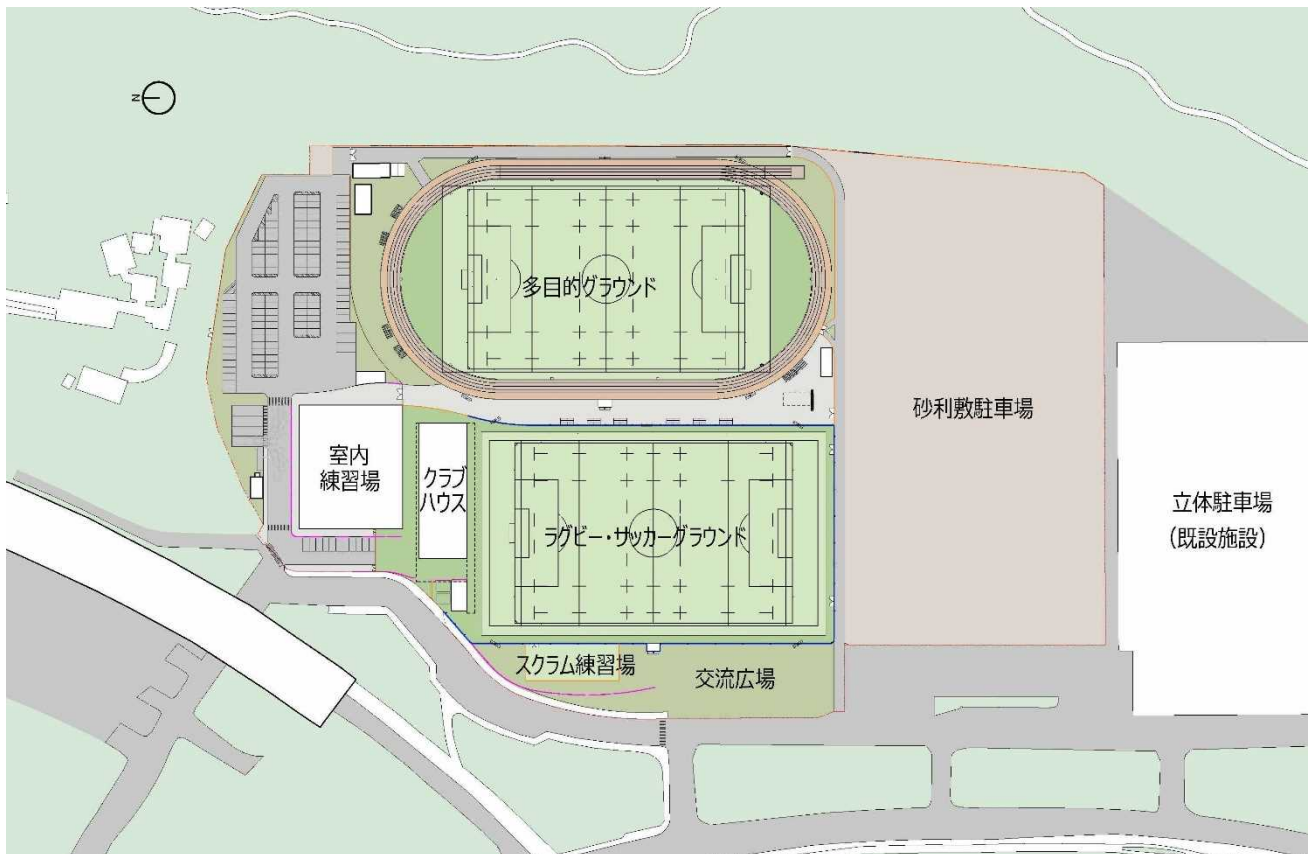
「国際水準のスポーツの聖地としてのブランド力向上」や「スポーツ」を柱とした本県観光の振興・経済の活性化」等を目的に取り組むことで、他県との差別化が進み、新たなスポーツキャンプ・合宿誘致やそれに伴う県外からの誘客数の増加など、観光業をはじめとする本県経済に大きな効果が期待できる。

屋外型トレーニングセンター

整備イメージ



平面図



※今後の設計で詳細を決定しますので、変更となる場合があります。

施設全体に県産木材とオリパラ材を積極的に活用

※オリパラ材：東京オリンピック・パラリンピックで整備された「選手村ビレッジプラザ」において使用した県産材

クラブハウス



観覧スペース（クラブハウス 2F）



室内練習場（木柵部分）



木柵・ベンチ・檣



※今後の設計で詳細を決定しますので、変更となる場合があります。

【債務負担行為補正 追加】

企業立地推進局 企業立地課

1 債務負担行為の内容

事 項	期 間	限 度 額
令和3年度企業立地促進補助金	令和3年度から 令和7年度まで	千円 704,000

2 債務負担行為の設定理由

平成28年に「大規模立地企業」として立地認定した「宮崎日機装株式会社」に対する補助金の交付決定にあたり、支払いの平準化を図るため、5回に分割して交付することに伴い、債務負担行為を設定するもの。

3 事業の概要

企業の本県への投資を促し、雇用の場を創出するため、工場建設等の初期投資や新規県内雇用者数等に応じた支援を行うもの。

- (1) 補助事業者 宮崎日機装株式会社
 (2) 立地場所 宮崎市高岡町高浜1495番地63(宮崎ハイテク工業団地内)
 (3) 投資額 191億円
 (4) 新規県内雇用者数 310人
 (5) 事業内容 **【航空宇宙部門】** CFRP(炭素繊維強化プラスチック)製航空機部品(カスケード)等の製造
【インダストリアル部門】 特殊ポンプ等産業用ポンプの製造

4 補助金額の内訳

	投資割			雇用割			合計(③+⑥) (交付上限額) (千円)
	①投資額 (千円)	②補助率 (%)	③小計 (①×②) (千円)	④新規県内 雇用者数 (人)	⑤補助単価 (千円)	⑥小計 (④×⑤) (千円)	
航空宇宙	19,100,000	4	764,000	230	400	92,000	880,000
インダストリアル				80	300	24,000	

※ 大規模立地企業…投資額150億円以上・新規県内雇用者数101人以上の企業

初年度補助金額 : 176,000千円(合計を5年で分割)
 債務負担行為額 : 704,000千円(2年目以降の合計額)
 交付上限額 : 880,000千円

2 工事請負契約の締結

観光推進課 スポーツランド推進室

(1) 工事請負契約の概要

- ① 工事の名称 屋外型トレーニングセンター建設工事
- ② 契約の金額 1,826,000,000円
- ③ 契約の相手方 吉原・和広・NTTファシリティーズ屋外型トレーニングセンター整備事業特定建設工事共同企業体
- ④ 工期 契約発効の日から令和5年3月31日まで

(2) 事業の概要

- ① 事業内容 屋外型トレーニングセンターの整備
- ② 建設場所 宮崎市山崎町（シーガイアオーシャンドーム跡地）
- ③ 敷地面積 約60,000㎡
- ④ 整備内容 ラグビー・サッカーグラウンド、多目的グラウンド、室内練習場、クラブハウス、トレーニングジム、用具倉庫、トイレ棟、管理棟 等

(3) 今後のスケジュール

令和4年	3月下旬	本契約を締結し、設計・施工を開始
	6月定例会	公の施設への追加（条例改正議案の提出） 指定管理者募集方針の説明
	7～10月頃	指定管理者の募集・選定
	9月定例会	ネーミングライツ・スポンサー募集方針の説明
	10～12月頃	ネーミングライツ・スポンサーの募集・選定
	11月定例会	指定管理者指定議案等の提出
令和5年	2月定例会	使用料及び手数料徴収条例改正議案等の提出
	3月下旬	竣工
	4月	供用開始

II その他報告事項

第11次宮崎県職業能力開発計画（最終案）について

雇用労働政策課

2月3日に開催した令和3年度第3回宮崎県職業能力開発審議会において、計画最終案の検討を行い、「第11次宮崎県職業能力開発計画（最終案）」（別冊）を作成した。

【参考】

1 計画の位置付け

職業能力開発促進法第7条第1項の規定により、国が策定した「第11次職業能力開発基本計画」（令和3年3月29日策定、以下「国基本計画」という。）に基づき、本県の職業能力開発に関する基本となる計画（以下「県計画」という。）を策定する。

2 計画期間

令和4年度から令和8年度までの5年間

3 策定にあたっての基本的な考え方

国基本計画に掲げられている職業能力開発の方向性や基本的施策を踏まえるとともに、現在策定作業が進められている次期宮崎県総合計画等との整合性を図りながら策定する。

4 これまでの作成経過

令和3年	1月25日	国基本計画（案）公表
	3月23日	宮崎県職業能力開発審議会へ諮問 （県計画の施策の柱（案）について検討）
	3月29日	国基本計画公表
	8月25日	宮崎県職業能力開発審議会（骨子案検討）
	10月28日	宮崎県職業能力開発審議会（計画案検討）
	12月10日	パブリックコメント（県民意見募集）実施
	～1月11日	
令和4年	2月 3日	宮崎県職業能力開発審議会（最終案検討）

5 今後のスケジュール（予定）

令和4年	3月	宮崎県職業能力開発審議会から知事へ答申 県計画決定
------	----	------------------------------